

生活支援コーディネーター

が

暮らしやすい地域づくりをサポートします

高齢の方が増えていくなかで、地域の支え合いが以前よりも求められています。地域の困りごとを共有することで、解決策を出したり、これまで個別に行われていた活動を結びつけたりすることができれば、より生活しやすい地域になっていきます。生活支援コーディネーターは、地域の皆さんと協力しながら、暮らしやすい地域づくりの推進役として活動していきます。



生活支援コーディネーター

「地域支え合い推進員」とも呼ばれ、自治体からの依頼を受け、住民の方と一っしょに、高齢になっても住み続けられる地域にするための活動を行います。(具体的な活動は裏面へ)



地域の皆さんの声

些細なことでもまずは教えてください。

暮らしやすい地域を作っていくために、地域の皆さんの活動や困りごとを把握していきます。皆さんの地域での活動のことや思いを教えてください。

地域や町内会で行っている活動はありませんか？

例えば



- ・週1回集まって散歩をしているよ。
- ・月に1回、公民館に集まってお茶会を開いているよ。

やりたいことや参加したい地域活動はありませんか？

例えば



- ・運動ができる機会がもっとあったらいいな。
- ・家に引きこもりがちなので、出かける場がほしい。
- ・〇〇が得意だったので、役立てられたらいいな。

地域の便利なサービスを知りませんか？

例えば



- ・あのお店は商品を運んでくれるのよ。
- ・あの施設は意外と安く借りられてイベントに使えるよ！

不安なことや困っていることはありませんか？

例えば



- ・一人暮らしなので、病気になったらどうしようかと不安。
- ・足腰が弱って、電球が替えられないんだ。